

まちなかの空間を活かし、どんな場が作れるか、どんな過ごし方をしてみたいか？

【主なご意見とライブドローイングで作成したアクティビティマップ】

●イベントなどの開催

- ・夜市のように屋台イベントを広場や遊休地へ拡散させる
- ・定期的なマルシェの開催
- ・ものづくり体験イベント(こけしの絵付け、木の実等をつかったクラフト)
- ・趣味でつくったものの展示販売
- ・黒石ならではのもの(特産品や伝統産業、ものづくり)をつかったイベントをいろいろな場所で開催

●歴史的な資源等の活用

- ・蔵めぐりや蔵をスタジオとするなど、蔵を活用した若者むけコンテンツづくり
- ・西谷家住宅やIRODORI、屯所などのとっておきの場所を市内外の人に知ってもらいたい

●民地も含めた敷地の有効活用

- ・民地でありながら人の通り道となっている道や路地の探検など、裏ルートの活用
- ・民地と公有地の敷地の交換なども含めた土地の有効活用

●安全安心なまちなかづくり

- ・ベンチが緊急時にはトイレになるなど、工夫がされた防災設備をまちのいろいろな所に設置する
- ・わかりやすい場所に防災倉庫を設置

●空き店舗等の活用

- ・高齢者の見守り、引きこもり、集会サロンなどとして活用できないか

●回遊ルートづくり

- ・小さい店舗や広場が分散し、回遊して楽しめるまちにしたい
- ・拠点を結ぶストリートを楽しく明るい道にしたい
- ・前町にも拠点性を創出する
- ・ベンチなど休憩できる場所を増やす

■ワークショップのスケジュール

<p>第1回 令和3年10月31日 まちとこの場(大黒デパート跡地)について考える ～終了しました～</p>	<p>第2回 令和3年12月19日 建物の使い方を考える ～終了しました～</p>	<p>第3回 令和4年5月21日 建物とまちでの理想の過ごし方を考える ～終了しました～</p>	<p>第4回 令和4年7～8月予定 活動・マネジメントについて考える</p>
---	--	---	---

次回は、これまでの市民意向把握や第3回ワークショップから出された活動のアイデアの実現に向けた検討を行います！

整備に関する情報を公開しています！

黒石市産業会館1階

○施設の整備概要や検討経緯、アンケートやワークショップの詳細、模型などを展示・公開しています。

時間 8:15～17:00(土日祝日は除く)

※イベントがある場合、展示・公開を一時的に中止することがあります



黒石市ホームページ

○施設の整備概要や検討経緯の詳細に関する資料をご覧いただけます。

黒石市 市民サービス施設 検索

<http://www.city.kuroishi.aomori.jp/shisei/keikaku/reinove-plan.html>



(仮称)市民サービス施設 News Letter vol.3

(仮称)市民サービス施設の整備に関するお知らせ

令和4年7月

建物の概要を決める基本設計が完成しました！

詳細は中面をご覧ください →

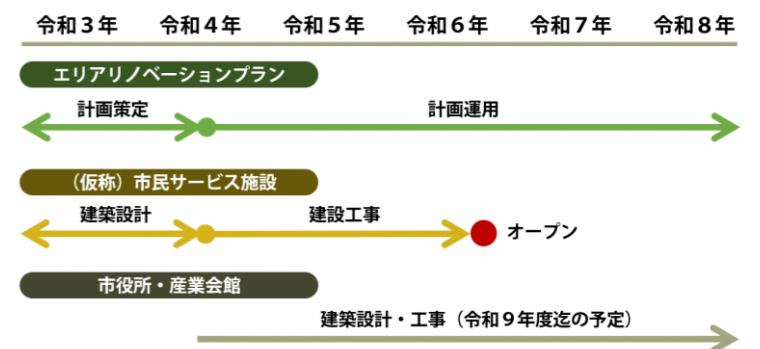
市では、平成17年の閉店以降、空き店舗となっていた旧大黒デパート跡地に(仮称)市民サービス施設の建設を計画しており、アンケートやワークショップ等を実施しながら検討を進めてきました。このたび、建物の機能や配置、形状等の概要を決める基本設計が完成しました。今後は、工事に向けて、より詳細を決める実施設計を進めていきます。



外観イメージ(敷地西側県道より)



事業スケジュール ※スケジュールは変更になる可能性があります



エリアリノベーションプランについて、引き続き市民の皆さまと検討を進めています！

本施設と合わせ、今後市庁舎の更新も予定しています。市役所を含むエリア全体の整備方針や官民が連携してまちなかの魅力づくりを進めていくための方向性等を定める「まちなかエリアリノベーションプラン」について現在検討中です。引き続き、ワークショップ等を通じて検討を深めていきます。

●第3回ワークショップを開催しました！

(仮称)市民サービス施設の基本設計、エリアリノベーションプランについて、市民の皆さまと一緒に考えるワークショップを開催し、検討を進めています。第3回目を令和4年5月21日(土)に開催し、市内にお住まいの子育て世代、高校生、まちそだてや子ども・子育て支援に取り組んでいる団体の方などにご参加いただきました！

第3回ワークショップの意見交換の詳細は4面をご覧ください →



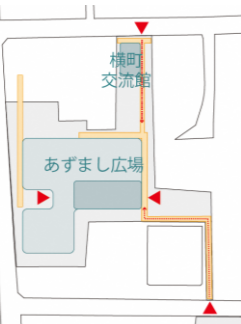
「高校生」や「子ども・子育て」など、所属や興味が近いメンバーでグループをつくり意見交換・発表を行いました。

(仮称) 市民サービス施設の基本設計について

1. (仮称) 市民サービス施設の設計と整備方針

方針1 まちとつながり、新たな人の流れをつくる

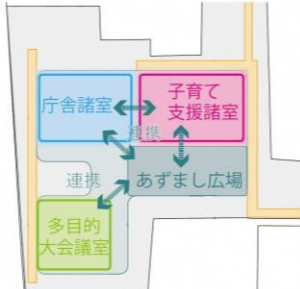
- ・あらゆる方向からアクセス
- ・冬季も集える居場所
- ・「回廊こみせ」による連携



多方向からのアクセスに対応する

方針2 世代交流や官民連携を誘発する施設構成

- ・利用者間の交流を誘発
- ・官民連携に配慮



あずまし広場を中心とした交流を生み出す

方針3 だれもが使いやすく「あずましい」交流拠点

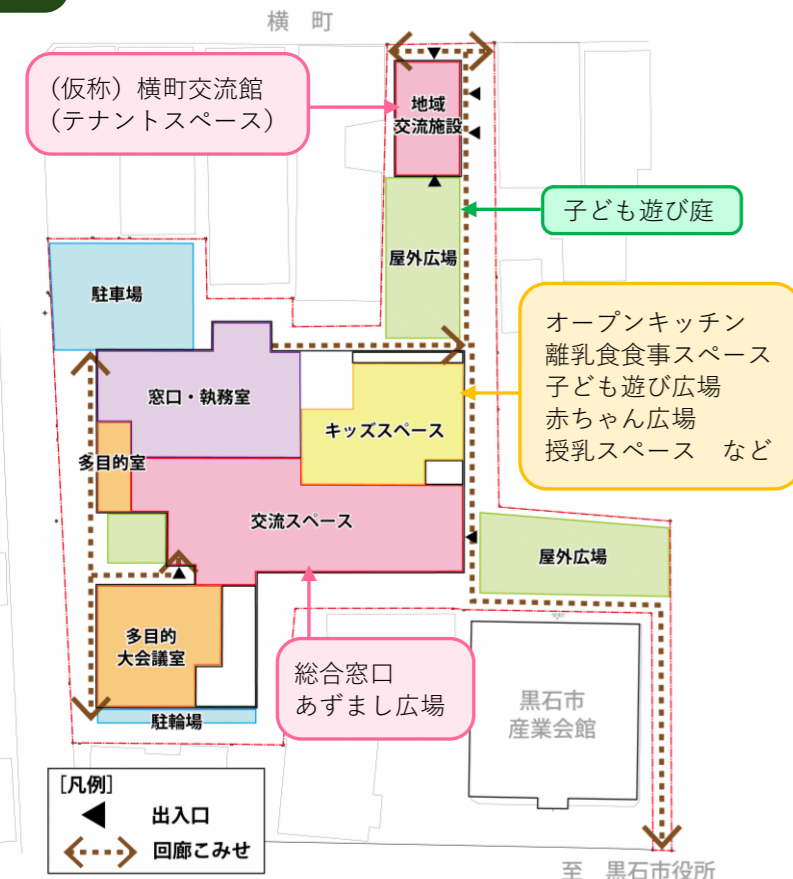
- ・分かりやすい施設構成
- ・建物に近接した車両スペース

あずまし広場イメージ



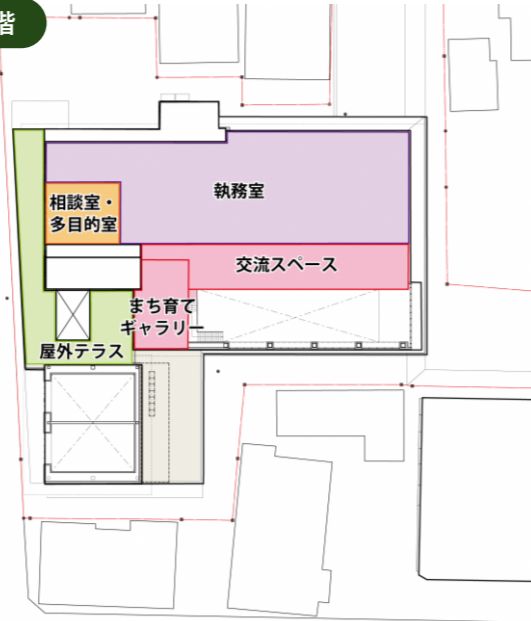
2. 施設計画概要と機能配置ゾーニング

1階



- 面積：約 3,500 m²
- 構造：[(仮称) 市民サービス施設棟]S造2階建
[(仮称) 横町交流館棟]木造平屋建
- 用途：庁舎窓口・執務室、市民交流施設
- 目的：市民サービス窓口の一元化
子育て世代のための支援・サービス施設
こどものための一時避難施設

2階



3. 施設の整備イメージ

※写真画像はすべてイメージです。

3-1 窓口・執務

これまでの市民の皆さまが手続き内容に応じて各課を訪れる形式から、極力1つの窓口で手続きが済む形式の導入を検討しています。このことにより、行政サービスのより一層の向上を図ります。



証明書発行の場合



転入など他部署にわたる手続きの場合



生活保護受給などプライバシーへの配慮が必要な場合



3-2 市民交流・子育て支援

子ども・子育て世代をはじめとした多世代の交流拠点として、親子で楽しめる場所、多世代があずましく過ごせる場所を目指します。横町に面した(仮称)横町交流館は、通りの賑わい創出を目指します。

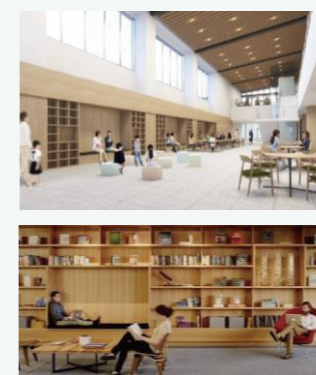
多目的室/大会議室/まち育てギャラリー

- ・目的に応じて利用できる大小の多目的室
- ・市民活動の情報発信等を行うギャラリースペース



あずまし広場

- ・市民が気軽に訪れることのできる交流の場
- ・明るく開放的な吹き抜け空間の中に椅子やソファなどが置かれ、思い思いの時間を過ごすことができる



オープンキッチン/離乳食食事スペース

- ・親子での地元食材を使った料理教室や、離乳食教室などを行うことができる調理室
- ・乳幼児と一緒に安心して利用できる食事スペース



子ども遊び広場/赤ちゃん広場

- ・主に未就学児を対象とした、裸足で遊べる遊び場
- ・広場に面して屋外にも遊び庭を設け、連れ添いの低学年児童も楽しめるような遊具も計画



(仮称) 横町交流館

- ・伝統的なデザインのコミセ、カフェや売店、ギャラリーなどのテナントスペースを設け、市民や地域住民の憩いの場として計画



※上記のほか、災害時の一時避難施設として計画しており、主に妊婦、未就学児を対象とし、3日間親子が安心して過ごすことができる避難所機能を確保します。